

平成25年度

北大リサーチ&ビジネスパーク  
先端分析機器等トライアル支援事業

応募要領

北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会

## 北大リサーチ&ビジネスパーク 先端分析機器等トライアル支援事業

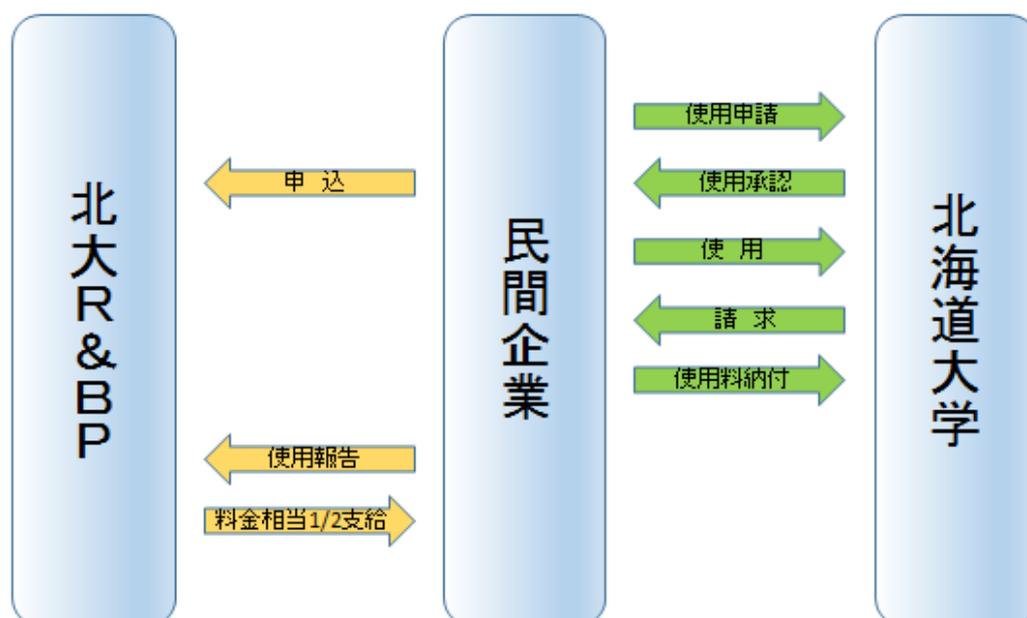
北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会（以下、「北大R&BP」という。）では、産学官の協働により北海道大学北キャンパス周辺エリアに、良好な研究環境とビジネス環境を整備し、研究開発の促進と大学等が保有する知的資産の有効活用によって、新技術・新製品の開発やベンチャー企業・新産業の創出を図り、北海道経済・産業の活性化を図る北大リサーチ&ビジネスパーク構想を推進しています。

「北大リサーチ&ビジネスパーク 先端分析機器等トライアル支援事業」では、北大R&BP構成機関が所有し外部の者が使用することができる分析機器等（以下、「開放機器」という。）の積極的な利用を支援します。

### ○先端分析機器等トライアル支援事業

北大R&BP構成機関が所有する開放機器を、民間企業が使用する場合に、その使用料相当額の一部（2分の1）を助成いたします。

なお、平成25年度は、北大R&BP構成機関のうち北海道大学の開放機器を対象とします。



### ○北大R&BP構成機関

北海道大学、地方独立行政法人北海道立総合研究機構、独立行政法人産業技術総合研究所北海道センター、北海道経済産業局、北海道開発局、北海道、札幌市、北海道経済連合会、株式会社日本政策投資銀行北海道支店、独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部、独立行政法人科学技術振興機構、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター

## 1 対象要件等

### 【事業の目的】

- ・ 北大R&BP構成機関が所有する開放機器の使用料相当額の一部を、北大R&BPが負担することにより、開放機器の周知・利用を促進し、北海道大学北キャンパス周辺エリアへの研究施設・企業の集積に資することを目的とします。

### 【対象者】

- ・ 道内外の民間企業を対象とします。

### 【対象要件】

- ・ 北大R&BP構成機関が所有する開放機器を対象者が使用する場合とします。
- ・ 対象となる開放機器の使用期間は、平成26年3月末日までとします。
- ・ 平成25年度は北海道大学が所有する開放機器のみを対象とします。

### 【助成内容】

- ・ 開放機器の使用料相当額の2分の1（100円未満切り捨て）を助成します。
- ・ 1回の申し込みにつき5万円を助成上限とします。
- ・ 同一事業所による平成25年度の事業の利用は2回までとします。

### 【助成予定件数】

- ・ 20件程度とし予算の範囲内で助成します。
- ・ 事業利用の申し込み（様式1）があり開放機器の使用後（使用料を納付済）に、成果報告書（様式2）の提出のあったものから、順次助成します。
- ・ 成果報告書は、平成26年5月末日までに提出されたものを対象とします。

## 2 手続き

### 【提出書類】

- ・ 北海道大学に開放機器の使用を申し込み、承認を受けた後に、遅滞なく北大R&BP事務局に様式1「北大リサーチ&ビジネスパーク先端分析機器等トライアル支援事業 申込書」を提出してください。
- ・ 開放機器の使用が完了し、使用料を北海道大学に納付した後に、遅滞なく北大R&BP事務局に様式2「北大リサーチ&ビジネスパーク先端分析機器等トライアル支援事業 成果報告書」を提出してください。

なお、利用した北大R&BP構成機関の名称、使用社（者）名、使用機器名、使用年月日、納付済使用料の確認できる書類（使用申請書、納付書、領収書等。北海道大学の場合、「オープンファシリティ使用申請書」、「請求書及び内訳書」、「振込依頼書」）の写しを添付してください。

### 【提出期間】

- ・ 様式1及び様式2は随時、受け付けます。ただし、様式2は平成26年5月末日を締め切りとします。

#### 【提出方法及び提出先】

- ・ 様式 1 及び様式 2 は、郵送又は持参で提出してください。
- ・ 北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会事務局  
〒001-0021 北海道札幌市北区北 21 条西 12 丁目 コラボほっかいどう  
公益財団法人北海道科学技術総合振興センター内  
※ 北大 R & B P 事務局は、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）内に設置されています。

#### 【報告から支払いまで】

- ・ 様式 2 及び添付書類の内容を確認後、使用料相当額の 2 分の 1（上限 5 万円）を申込者の口座にお支払いします。
- ・ 様式 2 の受理からお支払いまでの期間は、概ね 2 週間です。

### 3 留意事項

#### 【事業利用成果】

- ・ 事業の利用による成果（様式 2 に記載）は、北大 R & B P 事務局が出展する展示会等で概要を紹介させていただくことがあります。
- ・ 事業の利用者に対して北大 R & B P 事務局より、イベントのご案内やアンケート調査、展示会出展依頼等を行うことがあります。

#### 【他助成制度との併用】

- ・ 他の公的助成制度（国や地方公共団体所管の助成制度、独立行政法人所管の助成制度 等）との併用はできません。

#### お問い合わせ先

##### 【事業について】

北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会事務局  
〒001-0021 北海道札幌市北区北 21 条西 12 丁目 コラボほっかいどう  
公益財団法人北海道科学技術総合振興センター内  
電話 011-708-6536 F A X 011-747-1911  
E-mail [info\\_r@hokudai-rbp.jp](mailto:info_r@hokudai-rbp.jp) URL <http://www.hokudai-rbp.jp/>

##### 【開放機器について】

国立大学法人北海道大学 創成研究機構 共用機器管理センター  
〒001-0021 北海道札幌市北区北 21 条西 10 丁目  
電話 011-706-9230 F A X 011-706-9186  
E-mail [shien@cris.hokudai.ac.jp](mailto:shien@cris.hokudai.ac.jp) URL <http://www.cris.hokudai.ac.jp/cris/emc>

様式 1

北大リサーチ&ビジネスパーク 先端分析機器等トライアル支援事業 申込書

平成 年 月 日

北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会  
事務局長 様

申込者住所（法人にあつては事業所所在地）

申込者氏名（法人にあつては名称及び責任者）

連絡先電話番号  
連絡先 E-mail  
法人にあつては担当部署名及び担当者名

印

別紙留意事項を承諾の上、次のとおり標記事業に申し込みます。

記

- 1 使用予定期間  
平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 2 使用予定の開放機器名等  
(1) 機関名  
(2) 機器名
- 3 使用予定料金  
円
- 4 使用目的
- 5 申込者（事業所）の事業の利用回数  
回目

## 事業利用に当たっての留意事項

- ・ 事務局からの助成金の支払後に、応募要領に定める対象要件を満たさないことが確認された場合は、お支払いした助成金を返納していただくことがあります。
- ・ 助成金の支払いは、予算の範囲内において成果報告書（様式2）の提出のあったものから実施いたしますので、申し込みをいただいても支払われないことがあります。その場合は、事務局よりご連絡いたします。
- ・ 当事業の利用による成果（様式2に記載）は、北大R&BP事務局が出展する展示会等で概要を紹介させていただくことがあります。
- ・ 当事業をご利用いただいた方には、事務局からイベント案内やアンケート調査への協力依頼、展示会への出展のご案内等を行うことがありますので、可能な範囲でのご協力をお願いいたします。

様式 2

北大リサーチ&ビジネスパーク 先端分析機器等トライアル支援事業 成果報告書

平成 年 月 日

北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会  
事務局長 様

申込者住所（法人にあつては事業所所在地）

申込者氏名（法人にあつては名称及び責任者）

印

連絡先電話番号  
連絡先 e-mail  
法人にあつては担当部署名及び担当者名

次のとおり標記事業の利用による成果を報告します。

記

- 1 使用期間  
平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 2 使用した開放機器名等  
(1) 機関名  
(2) 機器名
- 3 使用料金  
円
- 4 成 果
- 5 支払口座  
(1) 金融機関名及び支店名  
(2) 口座種類  
(3) 口座番号  
(4) 口座名  
(5) 口座名（カタカナ）
- 6 その他（事業に対する意見・感想、要望など）

北大リサーチ&ビジネスパーク 先端分析機器等トライアル支援事業 申込書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会  
事務局長 様

申込者住所（法人にあっては事業所所在地）  
北海道札幌市北区北〇条西〇丁目

申込の内容について責任のある方を記載してください。必ずしも代表者である必要はありません。

申込者氏名（法人にあっては名称及び責任者）  
株式会社〇〇〇〇  
新製品開発部長 〇〇〇〇

印

連絡先電話番号 012-345-6789  
連絡先 e-mail marumaru@xxxxxxx.jp  
法人にあっては担当部署名及び担当者名  
新製品開発部 △△△△

別紙留意事項を承諾の上、次のとおり標記事業に申し込みます。

記

1 使用予定期間  
平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで

2 使用予定の開放機器名等  
(1) 機関名 〇〇研究所〇〇センター  
(2) 機器名 〇〇顕微鏡

料金表の機器名を記載してください。複数の機器を使用する場合は、全ての機器名を記載してください。

3 使用予定料金  
〇〇〇〇 円

4 使用目的  
～〇〇～を～〇〇～するため、〇〇顕微鏡を使用し～〇〇～する。

複数の機器を使用する場合は、機器ごとに料金を記載してください。

5 申込者（事業所）の事業の利用回数  
2 回目

記載内容が多くなる場合は、別紙のとおりとし、使用目的を記載した別紙を添付してください。  
複数の機器を使用する場合は、機器ごとに利用目的がわかるように記載してください。

様式2 **記載例**

北大リサーチ&ビジネスパーク 先端分析機器等トライアル支援事業 成果報告書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会  
事務局長 様

申込者住所（法人にあつては事業所所在地）  
北海道札幌市北区北〇条西〇丁目

報告の内容について責任のある方を記載してください。必ずしも代表者である必要はありません。

申込者氏名（法人にあつては名称及び責任者）  
株式会社〇〇〇〇  
新製品開発部長 〇〇〇〇

印

連絡先電話番号 012-345-6789  
連絡先 e-mail marumaru@xxxxxxx.jp  
法人にあつては担当部署名及び担当者名  
新製品開発部 △△△△

次のとおり標記事業の利用による成果を報告します。

記

1 使用期間  
平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで

2 使用した開放機器名等

(1) 機関名 〇〇研究所〇〇センター  
(2) 機器名 〇〇顕微鏡

料金表の機器名を記載してください。複数の機器を使用した場合は、全ての機器名を記載してください。

3 使用料金  
〇〇〇〇 円

複数の機器を使用した場合は、機器ごとに料金を記載してください。

#### 4 成 果

～〇〇～を～〇〇～するため、〇〇顕微鏡を使用したところ、～〇〇～することができ～〇〇～する目処がたった。今後も研究を進め、～〇〇～に優れた〇〇を開発する。(試作品パンフを添付)

- ・ 試作品概要 . . . . .
- ・ 試作品紹介 URL <http://www.xxx.xxx.index.html>

#### 5 支払口座

- (1) 金融機関名及び支店名 〇〇銀行 〇〇支店
- (2) 口座種類 普通
- (3) 口座番号 0123456
- (4) 口座名 株式会社〇〇〇〇
- (5) 口座名(カタカナ) カブシキガイシャマルマルマル

#### 6 その他(事業に対する意見・感想、要望など)

〇〇〇〇 ～ 〇〇〇〇 ～

記載内容が多くなる場合は、別紙のとおりとし、成果を記載した別紙を添付してください。  
複数の機器を使用した場合は、機器ごとに利用成果がわかるように記載してください。  
製品パンフレット、製品の画像等、ご提供いただける資料がありましたら、添付してください。  
特許出願など知的財産戦略上、支障のない範囲で記載してください。

自由記載です。  
今後の事業改善のため、ご意見ご感想、ご要望等、お聞かせください。

